

# 第84回 日本健康学会総会

The 84<sup>th</sup> Annual Meeting of the Japanese Society of Health and Human Ecology

## ポスト人口・健康転換期の健康研究 — 過去からまなぶ健康の未来 —

長崎大学医学部  
坂本キャンパス

門司 和彦会長 長崎大学熱帯医学・  
グローバルヘルス研究科

2019年

11/1  
(金)

医学部  
記念講堂

### メインシンポジウム 「人口政策と健康」

9:30-12:00

基調講演 1 戦前の思想的潮流から考える  
基調講演 2 戦後日本の人口政策史から考える  
指定発言者 人口転換と人口論の展開 -マルサスからSDGsまで-  
優生保護統計等にみる人口政策  
座 長 中澤 港 (神戸大学) 林 玲子 (国立社会保障・人口問題研究所)

杉田 菜穂 (大阪市立大学)  
廣嶋 清志 (島根大学)  
佐藤龍三郎 (中央大学)  
逢見 憲一 (国立保健医療科学院)

### 特別講演

16:00-17:00

演 者 優生学史における日本民族衛生学会の位置  
座 長 門司 和彦 (長崎大学)

横山 尊 (九州大学)

11/2  
(土)

医学部  
記念講堂

### ミニシンポジウム1 「戦前・戦中の医学研究 再考」

13:00-14:00

演 者 「医は不仁の術」再考 -戦時と平和時の、個別的倫理と集合的倫理-  
アメリカ国立公文書館にみる九州大学生体解剖事件関係 資料  
京城帝国大学における水島治夫の植民地生命表研究  
座 長 丸井 英二 (人間総合科学大学)

津谷喜一郎 (東京有明医療大学)  
丸山マサ美 (九州大学)  
逢見 憲一 (国立保健医療科学院)

### ミニシンポジウム2 「環境疫学: 大気汚染・温暖化」

14:00-15:00

演 者 黄砂の健康影響 文献レビュー  
Association between short-term exposure to PM2.5 and daily  
respiratory hospital admission among children in Bhaktapur, Nepal  
2018年の熱波による熱中症患者数の推計  
気温と死亡リスクの関連~地球温暖化による健康影響~  
座 長 Chris Fook Sheng Ng (長崎大学)

橋爪 真弘 (東京大学)  
西川 太規 (長崎大学)  
本田 靖 (筑波大学)  
小村 将人 (長崎大学)

### 教育講演

15:15-17:20

演 者 疫学研究における基礎統計解析  
座 長 橋爪 真弘 (東京大学)  
演 者 疫学調査におけるバイアス補正  
座 長 本田 純久 (長崎大学)

本田 靖 (筑波大学)  
佐藤 俊哉 (京都大学)

11/3  
(日)

グローバル  
ヘルス研究棟

### 環境疫学教育ワークショップ (事前予約者のみ)

9:00-15:00

企 画 : 橋爪 真弘 (東京大学), Chris Fook Sheng Ng (長崎大学), 本田 靖 (筑波大学)  
「Time-series regression analysis in environmental epidemiology: concepts and its application」

### 連携研究会セミナー (どなたでも参加可能)

9:30-16:30

#### 1. 「アクション・リサーチと保健活動」

9:30-12:30

企 画 : 井原 一成 (弘前大学) 司 会 : 小島 光洋 (湯沢町教育委員会)  
住民主体の活動を促すアクション・リサーチの展開  
レヴィンとアクション・リサーチ  
衛生・民族・健康などの概念を、手の触覚から考える試み  
SDGs 時代の協働

芳賀 博 (桜美林大学)  
小島 光洋 (湯沢町教育委員会)  
守山 正樹 (日本赤十字九州国際看護大学)  
藤田 雅美 (国立国際医療研究センター  
国際医療協力局)

#### 2. 「健康と医療の歴史」

9:30-11:00

企 画 : 西山 緑 (獨協医科大・地域医療教育センター)  
日本の近代医療革命-ポンペ、モーニック、ボードインと彼らの弟子達

相川 忠臣 (長崎大名誉教授・長崎原爆病院)

#### 3. 「健康観という概念についての多角的考察」

13:30-16:30

企 画 : ハイン・マレー (総合地球環境学研究所)